

令和 3 年度使用

# 中学校用教科用図書研究資料

音楽（一般）

教科用図書南那珂採択地区協議会

1 教科目標の達成及び教材の構成・配列等

〔観点1〕 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
17 教 出	<p>(1) 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、全ての学年に、領域・分野ごとに構成された「学びのユニット」が示され学習のねらいに到達する工夫が見られる。</p> <p>また、全ての教材に〔共通事項〕にある「音楽を形づくっている要素」を明記した学びの手がかりとなるヒントや、学びを深めるための曲や活動が示されており、系統的で、主体的な学びが展開できるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
27 教 芸	<p>(1) 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、全ての学年に、学習内容や教材を示した「学びの地図」が示され、学習のねらいに到達する工夫が見られる。</p> <p>また、全ての教材に〔共通事項〕にある「音楽を形づくっている要素」と学習指導要領の資質・能力の三つの柱との関連性が示されており、系統的で、主体的な学びが展開できるような構成・配列の工夫が見られる。</p>

2 内容や指導の充実

〔観点2〕 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
17 教 出	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びの実現を図るために、全学年に「まなびリンク」「比べてみよう」「深めてみよう」が掲載され、学習の進め方について分かりやすく示されている。また、「話し合おう」では、自分の考えや感じ取った曲想等をまとめ、意見が交流できるようになっており、対話を通して学びが深められるように工夫されている。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」の習得のために、適宜、一人の教師のキャラクターが掲載され、吹き出しに具体的な学習の進め方やヒントが示されており、学びを確認できるようになっている。</p> <p>また、我が国の伝統的音楽については、口唱歌の動画や演奏動画がおさめられた「まなびリンク」を視聴することで、実感を伴う学びができるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、学習内容の後半に記録用のワークシートが設けられており、学んだことを生かした表現の工夫を考えたり、比較鑑賞した気付きや考えをまとめたりするなどの工夫が見られる。</p>
27 教 芸	<p>(1) 生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を図るために、全学年に「深めよう！音楽」「My Melody♪」「Let's Create!」が掲載され、学習の手順が分かりやすく示されている。また、掲載されているワークシートでは、自分の考えや感じ取った曲想等をまとめ、意見が交流できるようになっており、対話を通して学びが深められるように工夫されている。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」の習得のために、適宜、二人の教師のキャラクターが掲載され、吹き出しに具体的な学習の進め方やヒントが示されており、学びを確認できるようになっている。</p> <p>また、我が国の伝統音楽については、「演奏者からのアドバイス」のコーナーでの本人による解説やQRコード内の演奏動画によって、実感を伴う学びができるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、生徒のキャラクターの吹き出しに、表現の工夫や協働的な学びへの視点等が示されている。また、学習内容に応じた書き込みページを設け、学びを振り返ることができるような工夫が見られる。</p>

### 3 利便性の向上

〔観点3〕 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
17 教 出	(1) 学習効果や使用上の利便性を高めるために、全学年の目次の右下に、「まなびリンク」としてQRコードが掲載されており、範唱の音源や雅楽師などの範奏の視聴等ができるように工夫されている。
27 教 芸	(1) 学習効果や使用上の利便性を高めるために、全学年の必要なページにQRコードが掲載されており、楽器の演奏の仕方に関する動画や学習に関連する内容のウェブサイトの紹介が参照できるように工夫されている。

4 地域の願いや思い、生徒の実態等

〔観点4〕 家庭や地域と連携した学習の推進とともに、生徒の確実な基礎・基本の定着という視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
17 教 出	<p>(1) 地域と連携した学習として、日本各地に伝わる民謡や伝統芸能を文章で詳しく解説して紹介し、そこには囃子ことばや踊りなどの音楽があり、大切な役割を果たしていることに気づかせることで、地域への愛着を育むための工夫が見られる。</p> <p>(2) 生徒の確実な基礎・基本の定着のために、「まなびリンク」を活用して視聴や聴取、記録ができるようにするとともに、「楽典」として用語や記号などを整理して掲載することで、生徒が主体的に定着を図ることができるように工夫されている。</p>
27 教 芸	<p>(1) 地域と連携した学習として、日本各地に伝わる民謡や伝統芸能を種類に分類して紹介し、そこには囃子ことばや踊りなどの音楽があり、そのよさを味わわせることで、次代に受け継ぐためにどのように関わればよいかを考えさせる工夫が見られる。</p> <p>(2) 生徒の確実な基礎・基本の定着のために、「深めよう！音楽」で記述や表現に取り組むことができるようにするとともに、「音楽の約束」として用語や記号などを整理して掲載することで、生徒が主体的に定着を図ることができるように工夫されている。</p>